

おばま 市議会だより

No. 137

9月定例会の概要・・・・・・・・・・P2
災害復旧予算可決・・・・・・・・・・P5
平成24年度決算認定・・・・・・・・・・P6
市政を問う！一般質問・・・・・・・・P8

■発行 小浜市議会
■編集 広報委員会
■発行日 平成25年10月25日
〒917-8585
福井県小浜市大手町6番3号
TEL 0770・53・1111(代)
FAX 0770・52・0400
E-mail gikai@city.obama.lg.jp

9月定例会の概要

平成25年第3回定例会は9月2日から10月7日までの36日間の会期で行われました。
 今定例会では、災害復旧関係の一般会計補正予算案をはじめ、条例その他議案が提出され、慎重に審査しました。
 また、定例会最終日に上野精一議員の議員辞職が許可されました。
 主な内容については次のとおりです。



主な条例

◆小浜市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について
賛成全員で可決

◆小浜市特別職の職員の給料の特例に関する条例の制定について
賛成全員で可決

陳情

◆「住民の安全の保障が得られるまで原発の再稼働を容認できない」自治体決議をもとめる陳情書
賛成少数で不採択

◆「子ども被災者支援法」の実施を政府に求める意見書の提出と自治体としての支援策の実施を求める陳情書
賛成全員で一部採択

◆地方財政の充実・強化を求める意見書採択について
賛成全員で採択

主な意見書

◆森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書
賛成全員で可決

◆子ども・被災者支援法の実施を政府に求める意見書
賛成全員で可決

人事案件

◆監査委員の選任について（細川和伸氏）
賛成全員で同意

【可決した平成25年度補正予算】

会計名	既決予算額	9月補正額	合計
一般会計	152億3,703万円	9億2,331万円	161億6,034万円
特別会計	88億3,123万円	4,109万円	88億7,232万円
企業会計	9億1,370万円	▲163万円	9億1,207万円

議員辞職

10月7日付けで、上野精一議員が健康上の理由で議員辞職しました。



【上野精一議員の略歴】

◆平成15年4月初当選

◆平成17年6月7日、平成19年4月30日

企画総務常任委員長

◆平成20年9月9日、平成21年11月30日

第50代副議長

・平成23年7月1日、平成25年6月14日

若狭消防組合議会議長

平成25年第3回定例会採決結果一覧表

全=賛成全員（可決・採択） 多=賛成多数（可決・採択） 否=賛成少数（否決・不採択）
 ○=賛成 ×=反対 欠=出席せず 除=除斥（規定により採決に加われない）
 池尾正彦議員は議長のため採決には加わっておりません。
 ※1は一部採択の賛否

項目	件名	採決結果	藤田	西本	小澤	今井	能登	松崎	池田	下中	三木	垣本	藤田	上野	風呂	富永	清水	池尾	宮崎	山本	賛成	反対	
			靖人	清司	長純	伸治	恵子	圭一郎	英之	雅之	尚	正直	善平	精一	芳夫	正信	正彦	治宇蔵	益弘				
予算	平成25年度小浜市一般会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
予算	平成25年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市水道事業会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
予算	平成25年度小浜市一般会計補正予算（第4号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市一般会計補正予算（第5号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市市税条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市国民健康保険税条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市介護保険条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市下水道事業受益者負担金および分担金に関する条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市特別職の職員の給料の特例に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
その他	監査委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市一般会計歳入歳出決算の認定について	多	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	15	2
決算	平成24年度小浜市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	16	1
決算	平成24年度小浜市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
決算	平成24年度小浜市水道事業会計決算の認定について	多	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	15	2
陳情	地方財政の充実・強化を求める意見書採択について	全	欠	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0
陳情	「住民の安全の保障が得られるまで原発の再稼働を容認できない」自治体決議をもとめる陳情書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	○	×	○	1	15	
陳情	「子ども被災者支援法」の実施を政府に求める意見書の提出と自治体としての支援策の実施を求める陳情書（※1）	全	欠	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	12	0
意見書	地方財政の充実・強化を求める意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
意見書	地方税財源の充実確保を求める意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
意見書	子ども・被災者支援法の実施を政府に求める意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
意見書	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
意見書	北陸新幹線若狭ルート早期整備に関する意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0

委員会審査

予算決算常任委員会（9月補正）

保育士等処遇改善臨時特例事業
611万2000円

【問】市の嘱託保育士と民間保育園の保育士との待遇の格差はどのようなか？

【答】正規保育士の給料と比較すると嘱託保育士

の報酬は低いが、民間と比較すると大きな差はない。

【問】統廃合民営化の流れの中で、長年にわたり市の嘱託保育士として勤められた優秀な保育士が民間保育園へ移ることも考えられることから、市

立の保育園としての質の低下やサービスの低下につながらないか？

【答】保育については、保育指針に基づき基本をしっかりと踏まえ、また、それぞれの地域の特色を生かした保育も行っており、園長以下職員が力を合わせ、日々保育内容の充実や質の向上に努めている。

小浜地区中・西部地域観光まちづくり計画事業174万1000円

【説明】平成26年度からの事業着手に向け、ワーキンググループを設置し、具体的な計画を策定する。

【問】今年2月1日から小浜市観光まちづくり推進会議で9回にわたり国・県に対する計画、また事業を進めるための計画書をつくるという事で進められ、計画書案がまとめられたが、今回ワー

キンググループを発足させることについて、推進会議とワーキンググループの役割についてどう考えているか？

【答】運営主体であるとか、どういった形で、事業を詰めていくのかという部分については、推進会議では議論が不十分であり、本来なら、そういっ

たものについても、同時並行するのが基本的な考え方であったかと思うが、順番は逆になったかもしれないが、それを補完するという部分で今回のワーキンググループを設置し、不足している部分を補って計画をきちんとしたものにしたい。

総務民生常任委員会

◆陳情第10号 「住民の安全の保障が得られるまで原発の再稼働を容認できない」自治体決議をもとめる陳情書

【意見】期限を定めて原

子力から新エネルギーへの転換を図る事は要望しているが、電力の安定供給のため、安全が確立されたものから再稼働はせざるを得ないと考える。

産業教育常任委員会

◆議案第60号 小浜市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について

【説明】企業誘致や市内企業の設備拡充を促進するため、現在工場立地法で定められている緑地面積率の基準を竜前企業団

地の区域を限定に緩和。

【問】この施行によって竜前の企業団地に誘致が進められるというように想定されたものが既にあったのか。

【答】問い合わせはあるので、そういった企業を積極的に誘致していく。

竜巻・台風18号災害関連の追加予算を可決

【竜巻災害】

概要

8月23日、午後4時20分ごろ、川崎2丁目、津島多賀、一番町、千種1丁目、千種2丁目、四谷町約1キロにかけて竜巻が発生。半壊4軒、一部損壊50軒など被害をもたらす

内容

被災者への生活支援金の支給および利子補給

委員会質疑

【意見】小浜市災害見舞金の支給に関する規則がある中で、本来なら条例や規則で定め、しっかりとした形で市民の皆さんが事前に理解できる法整備をするべき

【台風災害】

概要

9月16日に発生した台風18号の豪雨で、24時間雨量が384ミリと観測史上最大を記録。市内では、全壊、一部損壊、床上浸

予算

◆一般会計
6億2950万4千円
◆特別会計
732万1千円

主な内容

・被災者への生活支援金の支給および利子補給

水だけでなく、道路の冠水や橋の崩落、農業被害など市内各地に甚大な被害をもたらす

・被害を受けた中小企業を支援するため、借り入れに対して保証料補給および利子補給

・災害復旧のための重機の借り上げおよび原材料の支給

・観光施設、市内7海岸へ漂着した流木等の撤去処分

・農地、農業用施設についての災害復旧

・山林や林道、公共土木施設などの災害復旧

・文化会館をはじめ被害を受けた施設の修繕

・災害など緊急時に市庁舎から生放送で市民に情報を伝えるための設備整備

委員会質疑

【問】今回の補正で緊急対応した事業と今後の補正対象事業との違いはどのようなのか？

【答】今回の補正予算は、国庫補助対象となる災害復旧事業のための測量設計などや、応急的に行わなければならない、水路やのり面崩落土の撤去などである。

【問】災害復旧に対する測量等の調査体制が十分なのか。

【答】詳細な測量も必要で市内の業者も手がいっぱいであるが、林道の測量など県の職員の応援もいただいている。

【意見】文化会館は避難施設でもあり、今回の補正は大きな修繕予算となったことから、普段の安全対策などの管理を十分に行うこと。



【倒される大木（雲城水横）】

予算

◆一般会計
346万円



【崩落した飛川橋（口名田）】



【水に浸かる国富平野】



【災害現場を視察】

平成24年度決算を認定

一般会計

歳入 156億4,480万2,096円
歳出 152億8,763万9,074円

今定例会はで、平成24年度の一般会計をはじめとする各会計の決算を認定するため、予算決算常任委員会に付託しました。さらに慎重に審査をするために、総務民生、産業教育のそれぞれの分科会に調査依頼し、質疑討論を経て採決を行いました。審査の結果は、全会計とも認定することに決しました。

総務民生分科会

地域生活路線バス運行対策事業

8428万4542円

【問】あいあいバスの利用者がかなり減ってきていると聞いており、その対応策として、経費削減のためバスを小型化するということなどを検討してはどうか？

【答】あいあいバスは、通勤通学の時間帯に非常に利用者が多く、小型化すると乗れない路線が出てくるので苦慮している。バスの入れ替えの時



期も来ているので、十分検討したい。

小浜線利用促進事業
35万4800円

【問】小浜線利用者減少に対する対策についてどう考えているのか？



【答】ローカル線の魅力あるいは駅から各市町の魅力ある観光施設や観光地へのアクセスを整備し、各市町が努力することで、小浜線を活用してもらえようかなとも考えている。

OBAMAで愛応援事業
147万円

【問】平成23年度と比べて、予算もかなり増額され実施されたが、その成果は？

【答】平成24年度については、40名の参加者があり、8名のカップルが成立し、そのうち1組がこの11月に結婚されると聞いており、今年度も引き続きイベントを実施していく。



高齢者体力づくり支援事業
96万8940円

【問】温水プールの利用率を上げるために、介護予防の観点で、工夫する活用手立てを講じてはどうか？

【答】平成24年度は、44・9割で、利用については上昇傾向にあり、今

後も健康増進の観点から、PRしていきたい。



産業教育分科会

若狭鯉川シーサイドパーク施設管理経費
592万987円

【問】年々海水浴客減少傾向の中で利用客も減少し、市の持ち出しも増えているが今後のこの委託料のあり方は？

【答】一昨年頃より日本財団とCネット福井にて「渚の交番」構想がたてられており、現在はその最終審査段階と聞いている。これが成立すれば、何らかの形で運営に絡んでいただけと聞いており、委託料軽減効果になると期待している

鳥獣害防止総合対策事業

【問】地域に温度差があると思うが、この事業はどのように周知しているのか？



【答】鳥獣害防止総合対策事業について、施工は主に恒久金網柵設置、緩衝帯設置および電気柵設置であるが、被害状況の差や地元負担が発生することにより負担割合等に受け止め方が違っており、地区事情を収集しその地区に合う施工策を説明して対策をとることを進めている。

元気な土づくり農法推進事業
49万7280円

【問】現在の取り組み状況などは？

【答】県立大学に委託して川崎町内の水産加工施設の魚類のアラの洗浄により発生する汚泥を利用してハウスでのポット栽培を試験的に行い肥料利用が出来ないかを調査依頼した。その結果、効果として期待出来るものがあるとのことで、今年度さらに進めて実用化に向けていきたい。

討論

◆認定第1号 平成24年度小浜市一般会計歳入歳出決算の認定について

【賛成討論】なし
【反対討論】水道水源開発施設整備事業に反対
【結果】賛成多数

◆認定第4号 平成24年度小浜市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

決算審査の役割

決算審査の重要な役割は、この審査が次年度の当初予算にどのように反映されるかということ、審査での意見を受けて、これから編成される平成26年度の当初予算にどのように生かされるかが期待される。

可決した意見書

◆地方財政の充実・強化を求める意見書

【概要】地方交付税の増額による一般財源の総額の確保や地方税源かの充実確保等を求める

◆地方税財源の充実確保を求める意見書

【概要】2014年度の地方財政計画、地方交付税総額の拡大に向けた対策を求める

◆子ども・被災者支援法の実施を政府に求める意見書

【概要】支援法に基づき、具体的な施策を迅速に実施するよう求める

◆森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書

【概要】石油石炭税の税率の特例による税収の一定割合を森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を求める

◆北陸新幹線若狭ルート早期整備に関する意見書

【概要】閣議決定された整備計画どおり（若狭ルート）、大阪までの全線の整備方針を早期に策定し、フル規格で整備することを求める

一般質問

【意見】資金繰りや人の確保が重要である。企業の課題に対し積極的な支援をしていくことが重要である。

若い人が小浜で働ける場所づくりを！

【問①】市内の様々な事業者と話しても景気の良い話を聞きませぬ。景気状況をどの様にとらえているのか。
 【答】円安による原材料価格高騰等で悪化している。依然として厳しい状況であると認識している。
 【問②】特に製製造販売事業者は原材料高騰により苦慮されている。木材を扱う製材、建築、冷凍品を扱う水産加工業者等の「生の声」を聞いて、市長はどう感じたのか。
 【答】今のところ業況は非常に厳しい感はあるが、中には景気の明るさ、期待感を感じさせられる企業もあり、企業の課題に対し積極的な支援をしていくことが重要である。

【問③】六次化商品の販売、流通の支援を。
 【答】商品のPR活動による販路開拓は今後検討していく。

【問④】小浜のブランド力のある農産物、水産品の生産販売が低迷しているが。
 【答】農産品一寸そら豆、ミディトマト、水産品若狭フグ等、伸び悩んでいる。白ネギの生産を推進している。

【問⑤】本市の滞納世帯と資格証明書の発行件数等国保の現状を伺う。
 【答】国保加入世帯数は、4456世帯、全世帯数の約38%、そのうち滞納世帯数は約12・3%。資格証の発

福島原発事故教訓に防災対策の検証を！



【問①】国民会議の社会保障改悪プランは、要支援1と2の高齢者を保険給付の対象から除外。何から何まで市町村の裁量任せの事業となるのが濃厚です。介護を必要とする「度合いの低い人」の人数を伺う。
 【答】第1号被保険者は8754人。内介護が必要と認定された人は1677人で、介護度が軽い「要支援1・2」の人は308人で全体の18・4%です。

【問②】本市の滞納世帯と資格証明書の発行件数等国保の現状を伺う。
 【答】国保加入世帯数は、4456世帯、全世帯数の約38%、そのうち滞納世帯数は約12・3%。資格証の発

【問③】「新水道ビジョン」の策定を受け、小浜市水道ビジョンの見直しをすべきでは。
 【答】浄水場建設計画の規模や建設時などについての方角性を出した後、見直しを行う。

【問④】原子力防災計画について(30%圏自治体の避難計画について)
 【答】大飯・高浜発電所からは、市内居住地のほぼすべてが30%圏内に入る。避難手段については、自家用車両によると考えている。避難ルートについては現在協議中。今年度中に改訂を考えている。

【問】小浜市の小中学生の携帯電話の保有率は。【答】小学校で約20%、中学校では約40%。
 【問】携帯電話の依存症とは。
 【答】常時やり取りや動作を行っている状態なので、携帯が手元に無かったり、圏外になつていたり、バッテリーが切れたりすると精神的に不安定になる。携帯に熱中するあまり学習時間が取れなくなり、成績が悪化する。夜中まで没頭し睡眠時間が減り、生活習慣が崩れたり、精神的ストレスによる仰うつ傾向になったりする。

【問】インターネット使用の悪影響は。
 【答】①青少年にとって必要のない情報を入力②有害サイトによる詐欺や出会い系サイト

【問】竜巻災害について、ひとり暮らし老人の心のケア、相談窓口の周知徹底できないか。
 【答】被害の大きい世帯には、引き続き訪問活動による支援が必要だと考えており、今後適宜適切に対応していく。生活に関する相談窓口は社会福祉課に開設しており、区長や民生委員を通じて、周知徹底を図りたい。

【問】経年劣化が予想される公共物の点検については委託で行っているのか、市職員が直接で行っているのか。
 【答】橋長15m以上の橋梁では、レベル1、2点検については、福井県土木部の「橋梁定期点検マニュアル(案)」に基づき、職員が点検を実施している。このマニュアルは、専門知

市民と行政が協力し合えるまちづくりを！

【問】市内への経済効果が期待できる催し物等の積極的な誘致に向けた取り組みをお願いしたい。現状を伺う。
 【答】商工会議所青年部による近畿ブロック大会や民間団体主催による若狭ラリーなど、民間が主体となった催しが盛んになってきている。本市を会場とする催しを誘致するため、福井観光コンベンションビューローに所属し、情報発信している。また、学生合宿を対象とした助成制度も本格的に運用しており、これらの制度を組み合わせた取り組みで誘客を促進したい。

【問】インターネットいじめとは。
 【答】①インターネット上におけるいじめのこと。インターネットは直接的な対面が無い為、低い罪悪感で面白半分で参加しいじめが横行しやすい。リアルいじめの延長線上にある②不特定のものから絶え間なく誹謗中傷を受け、被害が短期間で極めて深刻になる③匿名性により簡単に被害者にも、加害者にもなる④ネットいじめの実態把握が困難。

【問】小浜市におけるネットいじめの実態は。
 【答】中学校で4件把握している。

【問】インターネット使用の悪影響は。
 【答】①青少年にとって必要のない情報を入力②有害サイトによる詐欺や出会い系サイト

市政を問う！一般質問

9月定例会では9人の議員が12、13日に、市政各般にわたり一般質問を行いました。

※一般質問の原稿は発言議員自らが作成しています

ページ	氏名	質問項目
8	今井 伸治	・ネットいじめについて ・インフラマネジメントについて
9	風呂 繁昭	・小浜市の経済状況について ・農林、水産、政策について ・介護保険改革について
9	宮崎 治宇蔵	・介護保険の「軽度」外しについて ・国保税値上げにつながる広域化について ・新水道ビジョンについて ・原子力防災計画について
9	藤田 靖人	・竜巻災害について ・経年劣化が予想される公共物について ・観光まちづくりについて
10	能登 恵子	・Wi-Fi 推進を問う ・小浜市保育士の現状から
10	下中 雅之	・中心市街地について ・都市計画道路・小浜縦貫線の整備について
10	三木 尚	・小浜地区中・西部地域の活性化策について ・当市の将来構造はどの部署が考えているのか ・行政として結婚支援ができないか
11	松崎 圭一郎	・インフラ整備現状への疑問 ・拉致問題について
11	清水 正信	・安全・安心の住みよいまちづくりについて ・観光まちづくりと活性化策について



風呂 繁昭 議員



宮崎治宇蔵 議員



今井 伸治 議員

ネットのこわさを認識しよう



による性的被害等ネット犯罪に巻き込まれる③匿名のため、相手の状況や感情を考えなくなる傾向がある④視力の低下⑤学習時間の減少が考えられる。

一般質問

【問①】wi-fiの推進も書いてある松崎市長の公約は、①安全・安心な暮らし②地域・人づくり③魅力ある産業・観光④賑わいの創出⑤効率重視の行財政改革であり、公約全てにwi-fi活用の必要性を思う。現状と今後どのように進めて行かれるのかを問う。

交通信号機の未設置による事故の恐ろしさ

【問②】市民から寄せられている交通信号機の設置要望の現状は。【答】福井県公安委員会には、交差点の危険度を一番窺い知る地元住民の声を反映すべく「信号機BOX」も無く、たとえ運よく交通信号の設置が認められても、設置まで最低2年を要するとの見解。このような交通行政には全く疑念を抱かざるを得ない。また、全国的に電球式から視認性の高いLED交通信号機への取り換えとこの事を耳にするが、これらの計画に併せて、

【問③】現在、頻繁に事故が起きている交差点に、国道162号と市道山手小松原線が交わる道路がある。これは、都市計画路線として高い事故率を指摘されたにもかかわらず、未だ交通信号機の設置をみていない。今や地域性を超えた危険な交差点として正に市民が認める処でもあり、この信号機は、死亡事故を目の当りにしなければ設置はないとも言われているがご見解は。【答】平成28年度にかけて、この道路に続く臨港線の完成を計画しており、信号機の設置を要望していく。

安全・安心の住みよいまちづくり

【問①】8月23日短時間の豪雨と共に竜巻による被害が発生した。被災された皆様にお見舞いを申し上げます。台風や最近の異常気象により、記録的豪雨が発生する。自然災害に対する安全対策は、市民の生命、財産を守る最も重要なものである。そこで崖崩れや土石流などの土砂災害対策、河川や側溝の氾濫による冠水対策など自然災害に対する市の取り組み状況について伺う。

【問②】まちの駅旭座について、しっかりとした活用策、それにより波及効果があり、必要不可欠であるという明確な実行するビジョン、覚悟がなければ効果、成果はない。【答】まちづくり推進のため、よく精査しながら進める。

12月定例会の予定

- 11月29日(金) 本会議
- 12月10日(火) 一般質問
- 12月11日(水) 一般質問
- 12月19日(木) 本会議

今月の表紙 遠敷祭り

若狭彦神社、若狭姫神社の例祭「遠敷祭り」が10月12日、13日に行われ、神楽と大太鼓が五穀豊穡に感謝しながら地区内を練り歩きました。

【写真提供】 遠敷公民館



松崎圭一郎 議員



清水 正信 議員



能登 恵子 議員



下中 雅之 議員



三木 尚 議員

【問②】全国平均では非正規雇用の保育士が特に公立保育所で53.5割なっている現状。小浜市保育士の現状は、平均60割以上が非正規だ。それに加え、保育士資格者の応募が少ない、資格のない賃金職員の加配でやりくりしている。原因には「二丁の多様化に対応する責任の重さや保護者への対応」「正規雇用保育士の賃金格差」があげられている。「全ての子どもに良質な生育環境を保障」する為にも優秀な保育士の確保は重要な問題。優秀な人材流出がないよう、「保育士資格取得の補助金制度」を設けてはどうか。

Wi-fi環境整備を戦略的に!

【問①】中心市街地の人口減少・高齢化の取り組みについての考えを伺う。【答】利便性の高い移住地としての魅力を高め、安心して生活していくための必要な機能の充実を図り、快適な居住環境を創出することが必要と考える。

【問②】中心市街地における賑わいの衰退やまちの顔の損失についての考えを伺う。【答】小浜の顔としての拠点性を向上させ、観光客や来訪者に多様な小浜の魅力を体感できるように雰囲気創出を図る必要がある。

ここに住んで良かったと言える取り組みを!

【問③】都市計画道路・小浜縦貫線整備の現状について伺う。【答】白髭交差点から市役所前交差点の約300mのうち、白髭交差点から市道川縁線までの189mを平成25年度から平成31年度の7年間で整備する第1期区間として、平成25年3月に福井県知事より事業の許可をいただいた。

【問④】第2期計画のスケジュールについての考えを伺う。【答】市道川縁線から市役所前交差点については、第1期工事完了後、引き続き事業を継続する計画である。事業期間は、平成32年度から平成39年度の8年間で整備を行う計画である。

市は各年度毎の数値目標を示し検証せよ

【問⑤】中心市街地の活性化と小浜縦貫線の整備についての考えを市長に伺う。【答】中心市街地の活性化の関連性が深い小浜縦貫線の整備は、重要な事業である。これらのプロジェクトは、本市全体の活性化にもつながると考えており、全力を挙げて取り組んでまいりたい。

【問】小浜市観光まちづくり計画は真の活性化策といえるか。今回の計画書は文章ばかりで具体的な数値目標が無い。唯一H30年の目標があるが年度毎の数値目標がなく1億(市負担3億3千万)の巨費を投入する効果があるのか。この計画の結果責任は誰が取るのか。【答】町並み保存、海岸の駐車場新設等順次の活性化策である。投資効果は年8億7千万円を見込んでいる。結果責任は当然市長にある。良きのPRに努める。今後のワーキング会議の議題である。空きビル空き店舗の所有権に立ち入れない。【提言】商店街全体の問題として協議の場を作れないか。

松永小児童のガンバリ！

～昭和49年から続く花壇造りの取り組み～

松永小学校では毎年児童が中心となり校舎前の花壇を作っています。この花壇は、松永小学校の全校児童が種から芽を育て、それが大きくなると株分けし、少しずつ大きく育てていく、1年間を通して作業の積み重ねの成果です。

昨年秋には農林水産大臣賞など毎年多くの賞を受賞しています。今年の花壇のテーマは世界遺産をモチーフに伊須田遥さん（6年生）の「富士山のように輝く松永小学校」が校内審査で金賞に選ばれました。

このデザインを6年生が中心となり、中央には夕暮れに輝く富士山、周りには首里城の赤、姫路城の白、金閣寺の黄色、小笠原の海の青など花壇すべて世界遺産をイメージしたとてもきれいな配色に仕上げました。



【←みんなで苗植え】



【→公民館へ】



伊須田 遥 さん（6年生）

小さな苗から育てていくときに、何度も台風や悪天候のときには心配しましたが、皆で花柄摘みや肥料をやりイメージどおりに出来上がったときには本当にうれしかったです。



取材を終えて（取材：風呂・藤田）

この取り組みは地域にも広がっていき、松永小から芽を出した花の株は新平野駅、公民館、保育園、児童たちの家庭でもきれいな花を咲かせているそうです。このすばらしい花壇造りをこれからもがんばって続けてほしいですね。

【議会報告会開催のお知らせ】

会場は中名田・加斗・小浜！

- とき 11月2日（土） 19時～21時
 ところ 中名田公民館・加斗公民館・若狭ふれあいセンター
 内容 ①議会改革の取り組み ②防災について
 ③9月定例会の報告 ④意見交換会

地区外の方でも参加OK



【広報委員会のメンバー】

（副委員長 藤田）

広報委員会副委員長の藤田靖人です。小浜市では災害が相次ぎ、被災されました方には心よりお見舞い申し上げます。市議会でも竜巻、台風災害関連の補正予算について慎重審議を重ねました。広報委員会では、よりタイムリーな記事をよりわかりやすくを基本に編集作業に携わっています。市民の皆様親しみを持っていただけるような「議会だより」を目指していますので、ご意見ご感想などございましたら、お気軽にご連絡ください。

編集後記